

平成29年度第1回高知県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 運営協議会開催概要

1. 開催日時 平成29年7月13日（木）10:00～12:00

2. 開催場所 高知支部高知職業能力開発促進センター2階研修室II

3. 議 題

- (1) 平成28年度事業実施結果及び平成29年度事業実施状況について
 - ・高知職業能力開発促進センター
 - ・高知支部求職者支援課
 - ・高知職業能力開発短期大学校
- (2) 平成29年度高知県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
四国能開大高知校部会の報告について
- (3) 生産性向上人材育成支援センターについて
- (4) その他

4. 議事経過

資料に基づき、事務局から説明の後、意見交換が行われた。各委員からの主な意見は以下のとおり。

- 最近の雇用情勢は改善されてきている。求職者は訓練受講よりも早期就職を優先する傾向にある中でも、なお求職者支援訓練を必要とする潜在的な求職者に対しては、より制度を利用しやすくし就職へより効果的に結びつく訓練コースを開拓していくべきである。
- 世の中の情勢が変わり、就職が容易になりつつある。このまま進展すると、より就職について難易度の高い少数者を対象にした求職者支援訓練になることが容易に予想される。結果、現在まで実績のある訓練実施機関が撤退する事態も大いにありうる。そして、再び求職者が増えたときには訓練実施機関が質量ともに不足する可能性も高いと考えられる。それらを考慮して、現在の基準内容を見直すなどの方策が必要である。
- 生活困窮者に限らず、職業相談やキャリアコンサルティング等を通じて求職者の早期就職に結びつけたい。
- 生産性向上支援訓練は、少人数にも対応しており、企業ごとにうまくマッチすれば課題やニーズに合った訓練が実施できる。高知県は今後、生産労働人口が減ってくるので生産性の向上は避けられない。どんどんこの制度の活用が促進されるとよい。

◆平成29年度高知県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
委員名簿（敬称略。五十音順(会長除く)）

[会長]	川田 勲	国立大学法人高知大学名誉教授
	氏原 憲二	一般社団法人高知県専修学校各種学校連合会会長
	大井 方子	高知県立大学教授
	嘉数 実	高知県中小企業団体中央会理事・事務局長
	亀井 秀彦	高知県商工会連合会専務理事
	佐井 克好	高知公共職業安定所長
	武田 浩	日本労働組合総連合会高知県連合会執行委員
	中屋 直子	日本労働組合総連合会高知県連合会女性委員会幹事
	山崎 道生	一般社団法人高知県工業会会長・高知商工会議所副会頭
	山本 洋人	高知県商工労働部雇用労働政策課長
	渡辺 剛史	高知労働局職業安定部長